

## 東京新聞

### つくば銀 新人行員 106人がAED操作訓練

関東つくば銀行（木村興三頭取）は土浦市中央の本店で入行式を実施。今年の新入行員は百六人で、式後、全員が参加して自動体外式除細動器（AED）の操作訓練を行った。

AEDは、けいれん状態（心室細動）になった心臓に電気ショックを与え正常なリズムに戻す医療機器で、同銀行でも本店、支店に計十台設置している。

訓練は警備会社担当者が指導。患者に見立てた人形に新入行員は代わる代わる人工呼吸、心臓マッサージなどを行い、AEDを指示音声に従って操作した。生井瑞穂さん（24）は「（AEDを）手にするのは初めてですが、思ったより操作しやすい。いざというときは慌てないように心掛けます」と話していた。（塙幸雄）

東京新聞 2009年4月2日